

平成22年第1回臨時会 梶 岐 市 議 会 会 議 録 (第1日)

議事日程 (第1号)

平成22年1月19日 午前10時00分開会、開議

日程第1	会議録署名議員の指名	13番 中田 恭一 14番 榊原 伸
日程第2	会期の決定	1日限り
日程第3	議案第1号 教職員用コンピュータ購入事業(盈科小学校他12校)契約の締結について	教育次長 説明、 質疑なし、 委員会付託省略、可決
日程第4	議案第2号 教職員用コンピュータ購入事業(鯨伏小学校他15校)契約の締結について	教育次長 説明、 質疑、 委員会付託省略、可決

本日の会議に付した事件

(議事日程第1号に同じ)

出席議員(20名)

1番 久保田恒憲君	2番 呼子 好君
3番 音嶋 正吾君	4番 町田 光浩君
5番 深見 義輝君	6番 町田 正一君
7番 今西 菊乃君	8番 市山 和幸君
9番 田原 輝男君	10番 豊坂 敏文君
11番 中村出征雄君	12番 鷓瀬 和博君
13番 中田 恭一君	14番 榊原 伸君
15番 久間 進君	16番 大久保洪昭君
17番 瀬戸口和幸君	18番 市山 繁君
19番 小金丸益明君	20番 牧永 護君

欠席議員(なし)

欠 員(なし)

事務局出席職員職氏名

事務局長 松本 陽治君 事務局次長 加藤 弘安君
事務局係長 瀬口 卓也君 事務局書記 村部 茂君

説明のため出席した者の職氏名

市長 白川 博一君 副市長 久田 賢一君
壱岐島振興推進本部理事 松尾 剛君
市民生活担当理事 山内 達君 保健環境担当理事 山口 壽美君
産業経済担当理事 牧山 清明君 建設担当理事 中原 康壽君
消防本部消防長 松本 力君 病院事業管理監 市山 勝彦君
総務課長 堤 賢治君 財政課長 浦 哲郎君
政策企画課長 山川 修君 管財課長 中永 勝巳君
会計管理者兼会計課長 目良 強君
教育次長 白石 廣信君

午前10時00分開会

- 議長（牧永 護君） 皆さん、おはようございます。ただいまの出席議員は20名であり、定足数に達しております。ただいまから、平成22年第1回壱岐市議会臨時会を開会いたします。これから、議事日程表第1号により、本日の会議を開きます。

日程第1．会議録署名議員の指名

- 議長（牧永 護君） 日程第1、会議録署名議員の指名をいたします。

本臨時会の会議録署名議員は、壱岐市議会会議規則第81条の規定により、13番、中田恭一議員及び14番、榊原伸議員を指名いたします。

日程第2．会期の決定

- 議長（牧永 護君） 日程第2、会期の決定を議題とします。

お諮りします。本臨時会の会期は、本日1日としたいと思います。御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

- 議長（牧永 護君） 御異議なしと認めます。したがって、本臨時会の会期は本日1日と決定いたしました。

ここで、市長から発言の申し出がありますので、これを許します。白川市長。

〔市長（白川 博一君） 登壇〕

- 市長（白川 博一君） 皆さん、おはようございます。本日ここに、平成22年第1回壱岐市議会臨時会を招集いたしましたところ、議員各位におかれましては御健勝にて御出席を賜り厚くお礼を申し上げます。

さて、私が市長に就任いたしまして本年で3年目を迎えることとなります。これまで、市民皆様、議員各位の御支援、御協力をいただき、本市の振興、発展、また本市が抱える多くの課題、問題に誠心誠意取り組んでまいりました。3年目を迎えるに当たりまして、本年は、こうした多くの課題、問題の方向性を見出し、また解決を図るべく勝負の年であると考えております。

中でも、来る3月14日の一支国博物館・長崎県埋蔵文化財センターのオープン、そしてこのオープンを契機とした交流人口の拡大策、市立病院改革、一般廃棄物処理施設整備事業など、これまで取り組んでまいりました政策、課題に対し、さらなる道筋をつけるべく懸命に取り組んでまいります。

また、定住人口拡大の一施策として、島外通勤への支援等についても議会とも十分協議しながら模索を図ってまいりたいと考えております。

本年も、市民皆様、議員各位の御支援、御協力を賜りますよう、本年初の議会に臨み、切にお願いを申し上げます。

本日提出させていただきました案件は、経済対策に係る教育用コンピュータ購入事業の契約案件2件でございます。何とぞ慎重な御審議をいただき、適正なる御決定を賜りますようお願い申し上げます。開会のあいさつといたします。どうぞよろしくお願いいたします。

〔市長（白川 博一君） 降壇〕

-----・-----・-----

日程第3．議案第1号～日程第4．議案第2号

- 議長（牧永 護君） 日程第3、議案第1号教職員用コンピュータ購入事業（盈科小学校他12校）の契約の締結について及び日程第4、議案第2号教職員用コンピュータ購入事業（鯨伏小学校他15校）の契約の締結についてを議題といたします。

提案理由の説明を求めます。白川市長。

〔市長（白川 博一君） 登壇〕

- 市長（白川 博一君） 本日の議案につきましては、本来教育長に説明をさせるところでございますけれども、教育長が出張いたしておりますので、教育次長に説明をさせます。どうぞよろしくお願いいたします。

〔市長（白川 博一君） 降壇〕

- 議長（牧永 護君） 白石教育次長。

〔教育次長（白石 廣信君） 登壇〕

○教育次長（白石 廣信君） 議案第 1 号教職員用コンピュータ購入事業（盈科小学校他 1 2 校）
契約の締結について御説明をいたします。

平成 2 2 年 1 月 1 2 日、指名競争入札に付した教職員用コンピュータ購入事業（盈科小学校他 1 2 校）について、下記のとおり購入契約を締結するため、地方自治法第 9 6 条第 1 項第 8 号の規定により、議会の議決を求める。本日の提出でございます。

記。契約の目的、教職員用コンピュータ購入事業（盈科小学校他 1 2 校）、契約の方法、指名競争入札、契約金額、1,638 万 1,050 円、うち消費税額 7 万 5 0 円、契約の相手方、竜崎市郷ノ浦町本村触 6 8 2 番地、株式会社ランドコンピューター竜崎支店、取締役社長伊塚照晃。

提案理由でございますが、竜崎市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得、または処分に関する条例第 3 条の規定により、議会の議決を経る必要がある。

次のページをお願いいたします。

購入物件でございますが、教職員用のコンピュータ、ノート型パソコンでございます、1 1 6 台。

納期につきましては、契約の発効の日から平成 2 2 年 2 月 2 6 日までとしております。

入札の状況でございますが、6 社を指名いたしました、うち 2 社が辞退をいたしまして、4 社で入札の結果、株式会社ランドコンピューター竜崎支店が 1,560 万 1,000 円で落札をいたしております。

次のページをお願いいたします。

このコンピュータの設置場所でございますが、郷ノ浦地区、石田地区の小学校及び幼稚園でございます、小学校で 1 1 3 台、幼稚園で 3 台、計の 1 1 6 台を設置するとしております。

次に、議案第 2 号について御説明をいたします。

教職員用コンピュータ購入事業（鯨伏小学校他 1 5 校）契約の締結について、平成 2 2 年 1 月 1 2 日、指名競争入札に付した教職員用コンピュータ購入事業（鯨伏小学校他 1 5 校）について、下記のとおり、購入契約を締結するため、地方自治法第 9 6 条第 1 項第 8 号の規定により、議会の議決を求める。本日の提出でございます。

記。契約の目的、教職員用コンピュータ購入事業（鯨伏小学校他 1 5 校）、契約の方法、指名競争入札、契約金額、1,589 万 4,900 円、うち消費税額 7 万 6,900 円、契約の相手方、竜崎市郷ノ浦町東触 5 7 5 番地 2、竜岐交通株式会社、代表取締役眞竹弘隆。

提案理由でございますが、竜崎市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得または処分に関する条例第 3 号の規定により、議会の議決を求めるものでございます。

次のページをお願いいたします。

購入物件でございますが、教職員用コンピュータ、ノート型パソコン 1 1 2 台でございます。

納期につきましては、契約の発効の日から平成22年2月26日としております。

入札の状況でございますが、これも第1号議案と同じく、2社が辞退をいたしまして、4社で入札の結果、竜崎交通株式会社が1,513万8,000円で落札をいたしております。

次のページをお願いいたします。

設置場所でございますけども、勝本、芦辺地区の地域の小学校、幼稚園に設置をするものでございまして、小学校が105台、幼稚園が7台、計112台を設置するものでございます。

以上でございます。

〔教育次長（白石 廣信君） 降壇〕

○議長（牧永 護君） これから、議案第1号及び議案第2号に対し関連がありますので、一括して質疑を行います。質疑ありませんか。12番、鵜瀬和博議員。

○議員（12番 鵜瀬 和博君） 今回、臨時交付金、国の交付金によって今回教職員用のコンピュータを買われるわけですが、どうして今の時期になったのかというのが1点。今度、納入が2月26日までとなっておりますけども、これ以降は学校の教職員の異動も3月には予定をされております。そうした中で、何で今の時期になったのかという点をお伺いいたします。そしてまた、各学校及びそして幼稚園で台数が決められておりますけども、この台数の決め方はどのように決められたのか。内容を見てみれば教職員の数じゃないような気がしますけど、その辺も含めてお尋ねをいたします。

また、今回先生に1人1台ずつパソコンが支給されるわけですが、この使い方としてどういったふうに規定を、マニュアルなり作成されるのかお尋ねをいたします。特に今、私用のパソコンを使われておりますけども、インターネットとか、ああいったところからソフトをダウンロードしたりとか、またエクセルやワードですね、業種によっては、一太郎というような、そういったソフトもありますけども、こういったソフトを自由に入れていいものかどうか、その辺も含めた使い方等の指導は今後どのようにされるのか、お尋ねをいたします。

また、特に小学校に関しては、今後、複式がふえるわけですが、そういった場合の各学校割り当てのパソコンについては、各学校で管理を、教職員の数が減ろうが、管理はそのまま管理をされるのかお尋ねいたします。

また、今後更新の時期が出てくるかと思うんですけども、その時期はいつごろなのか。そして故障の場合は、今回納入された業者が対応されるのか、その点についてお尋ねをいたします。

そして、もう1点。今回は小学校だけですけども、中学校についてはどのようになっているのか、あわせてお尋ねをいたします。

以上です。

○議長（牧永 護君） 白石教育次長。

○教育次長（白石 廣信君） 鵜瀬議員の御質問にお答えをいたします。

まず、何で今の時期かということでございますが、確かに予算につきましては、7月の補正で予算化をいただいたところでございますが、国からの補助金の決定通知、これが11月9日に受け付けております。その後、起工、設定、それから指名委員会等を行いまして、入札の通知を12月21日に行っておるところでございます。そして、入札を1月12日に行いまして、本日の契約の締結についての議決をいただきたいというふうに考えておるところでございます。

それから、台数の決め方ということでございますが、台数につきましては、まず教職員の正規の職員についてまず1台ずつ配置をするということで進めております。そして、現在既に数台は公費で導入した分がございますが、その残り分についての導入ということになっております。

そして、これにつきましては、文部科学省の情報通信技術環境整備事業の補助事業、これと経済対策交付金両方で導入を行うようにしておるところでございます。この中で、補助対象につきましては常勤の教職員の分しか認められませんが、事務職員、栄養職員、行政職員等につきましては、経済対策のほうで導入をするということにしておるところでございます。

それから、ソフトの関係でございますが、導入当初にマイクロソフトのオフィス、これはエクセル、ワード等が入っておるものと、それから一太郎、これは最初からソフトをすべてのパソコンに導入をするということでやっております。

それから更新の時期ということでございますが、大体5年間は、修理対応ができるということで契約をするようにいたしております。

それから、故障等については、関連しますけども、故障については、地元で翌日までに現地で対応できる、そういった形のサービスを契約の中で求めるということにいたしております。

それから、中学校のパソコンでございますが、これも同時に入札をいたしております。金額的に少なくなりまして、議決を受ける必要はない金額ということでございますが、中学校は参考までに申しますと、中学校も2つに分けて入札に付しております。

郷ノ浦、石田地区のものにつきましては、壱岐交通株式会社さん、それから勝本、芦辺地域の中学校につきましては、ランドコンピューターさんがそれぞれ落札をされています。

教職員の増減等によるものにつきまして、このパソコンをどうするのかといった、そういった御質問でございますけども、今のところは学校ごとの管理というのを基本ということで考えておりますが、中学校につきましては統廃合等も係ってまいります。そのところにつきまして、どういったことにするか、それは学校と教育委員会で協議を進めていきたいというふうに考えております。

○議長（牧永 護君） 教育次長、使用マニュアルについては。

○教育次長（白石 廣信君） 済みません、使用マニュアルの件も、御質問がございました。

使用マニュアルにつきましては、それぞれの学校等に例えばメモリースティックであるとか、そういった記憶媒体ですね。そういったものの持ち出し、それから個人パソコンとほかの接続とか、そういったものについてはできないような形での指導等を現在も行っておりまして、特に、個人情報の流出等が一番心配されるところでございますが、今回のそれぞれの導入によりまして、個人用のパソコンを使うということはもう禁止でございまして、今回導入するパソコンにつきましては、ほかのソフトを入れるとか、そういったことができない形になっております。これは、もしほかのがどうしても必要な場合については、政策企画課等からのパスワード等を入手しないと新たなものを入れたりすることができない、そういったことでなっておりまして、特にコンピュータの取り扱いの仕様とかマニュアルにつきましては校長会等を通じて指導をしておるところでございます。

○議長（牧永 護君） 鵜瀬和博議員。

○議員（１２番 鵜瀬 和博君） １点目、中学校の分については統廃合があるので、今後学校側と協議したいということですが、本来ならもう統廃合が２３年の４月にも大体する予定でして、わけですから、こういった議会にかけるとはなかったとしても、その辺のやっぱ今後のことについてはある程度予定して、していかないと、また買ったはいいいけどもその取り扱いについては、無用の長物みたいに、もう要らんもんになってしまう場合もありますので、特に今回はその教育予算の中でするわけですが、いろんなところを、例えば庁舎内のところでパソコンが足りなくなった場合、そういった使い道ができるのかどうか、その点をお尋ねいたします。

また、個人情報については、十分今後も、漏れてあってはならないことですから、取り扱いについては校長会を通じて、また再度徹底していただきたいということです。

それと、パソコンの管理については、あくまでも学校でされるわけですから、人事異動があった場合は、その行ったところのパソコンをまた違う方が使うということで、パスワード式になってるんでしょうか、その点お尋ねいたします。

○議長（牧永 護君） 白石教育次長。

○教育次長（白石 廣信君） 中学校のものにつきましては、現在、統合に関する事務部会等で、学校備品等の取り扱いについては協議をしていただいておりますので、そちらの協議結果を尊重していきたいというふうに考えております。

それから、コンピュータが余った場合に他のほうに流用できるかというようなことですが、このコンピュータ自体が国庫補助で導入をしておりますので、その辺はちょっと上部団体等と、余った場合については協議を進めていきたいというふうなことで考えております。

パソコンについては、異動等になった場合、パソコンはもとのところにそのまま置いていくということで、その後の扱い等についてはそれぞれのパスワード管理等も行うような形になってま

いります。

○議長（牧永 護君） ほかに質疑ありませんか。3番、音嶋正吾議員。

○議員（3番 音嶋 正吾君） 2点についてお尋ねをいたします。

本件は、物品購入に当たり、指名競争入札の形式をとられておりますが、最低価格の設定をしたのか、それともどれくらいの価格を適正価格としたのか。例えば極端な例を言いまして、1万円でもこの物件は落札とみなすのか、その落札の基準に関してお尋ねをいたします。

もう1点は、議案第1号で最低価格を提示しておられますランドコンピューターは、壱岐市の誘致企業であったかと認識をいたしております。現時点での営業活動はどのようにしておられるのか。そして壱岐市から雇用しておられる方がおられるのか。その件と今回島内に本社を置くであろうと考えられる2社が辞退をしておられます。この辞退をされた理由というのはどういうところに起因をしておるのかと、執行当局としての見解を承りたいと思います。

仮に、こうして指名をし、辞退をした場合、この次からのペナルティーとかそうしたものを課すのか課さないのか、その件に関してお尋ねをいたします。

○議長（牧永 護君） 松尾壱岐島振興推進本部理事。

○壱岐島振興推進本部理事（松尾 剛君） ランドコンピューターが誘致企業であるかどうかとその内容についてのお尋ねでございますが、私がちょっと済みません、4月の時点で調べたところのデータになって、ちょっと時期がずれてしまいますけども、ランドコンピューターさんは雇用者が15名いらして、そのうち島内の雇用3名で雇用されておりました。

実際の業務内容がどの程度の業務内容かというのは、申しわけありません、現時点、私データを持ってきておりません。後ほどお知らせしたいと思います。

以上です。

○議長（牧永 護君） 白石教育次長。

○教育次長（白石 廣信君） まず、指名競争入札の中でですけども、最低価格を設けたのかということでございますが、最低価格は設けておりません。

それから、2社辞退をしておるがということでございますが。この契約の中で、まず故障等の場合、翌営業日以内に現地での修理完了を基本とする、そしてメーカー保証を5年間にといった、そういったことを条件として挙げております。それらのものが、対応が困難であるということで辞退されたのではないかと、ちょっと推測ですけども、詳しい内容等は聞いておりませんので、その辺がかかわってきたのかなということでございます。

それから、ペナルティーということでございますけども、ペナルティーについては課さないということと考えております。（発言する者あり）最低価格の設定は設けておりませんので、例えば1万円という形でも落札の形になってくるというふうに思っております。そして、その適正価

格の考え方ということでございますけども、入札の予定価格を大体適正な価格であろうというふうに考えてはおるところでございます。

○議長（牧永 護君） 音嶋正吾議員。

○議員（3番 音嶋 正吾君） 今の次長の答弁は、非常にあいまいきわまりがない。事務局、執行する財政課長のほうともう一回きちっと、そうした適正価格はどうなのか、1万円でも落札可能であるってような見解を述べられました。それが今後に尾を引きますので、きちっとした見解を示していただきたい、そのように思います。

そして、ランドコンピューターの会社の内容に関しては、壱岐島振興推進本部の松尾理事から答弁がありましたので、とやかく申し上げませんが、妥当であるということで指名をしておるわけですので、きちっとやはり会社の内容というのを精査した上で指名をされたというふうに私は考えておりますので。その件に関してはこれ以上聞きません。一応、壱岐で営業活動を支店としてあるということでありますので、それを尊重したい、そのように思います。

第2点目の件に関しては、非常にやっぱあいまいな答弁では今後によっぱり禍根を残すことになると思いますので、きちっとした答弁をいただきたいなと思います。1万円でも落札をするというような今の答弁であれば、我々はそれ、そういうふうに受け取りますので。

もう1点、ちょっと白石次長、おたくたちが予算要求した価格とこの価格は大いにダンピングした価格になっておるのか。当初予定した価格からすると、相当数ダンピングしておるか。その件に関して次長からお答えを願います。そして、最低価格いわゆる落札者と決定するに値するかしないかの見解は別に契約の係のほうからの答弁でも結構ですので、よろしくお願いいたします。

○議長（牧永 護君） 白石教育次長。

○教育次長（白石 廣信君） 今回の入札の結果でございますけども、当初、予算として計上した金額から今回の落札の比率を見ますと、約50%程度の落札でございます。しかし、それぞれの仕様書等をお示しをして、そしてこの金額で導入が可能であるということで落札をされておるところでございます、適正な入札になっておるというふうに考えております。

○議長（牧永 護君） 浦財政課長。

○財政課長（浦 哲郎君） 音嶋議員さんの、その1万円という問題でございますが、通常指名競争入札をいたしました場合、例えば余りにも低価な入札の場合、その場合は保留といたしまして、それぞれのその金額で本当に納めることができるのかということを業者等から事情聴取をいたします。その事情聴取に基づいて本当にできるということであるならば、その後落札の決定をさせていただくという通常の手続となっております。

御回答になるかどうか、ちょっとわかりませんが。

○議長（牧永 護君） 音嶋正吾議員。

- 議員（３番 音嶋 正吾君） もうこれ以上聞きません。その事情聴取する、そうしたメンバー、構成というのはどういうふうな方で行われるのか、その件をお尋ねして終わります。
- 議長（牧永 護君） 浦財政課長。
- 財政課長（浦 哲郎君） 通常、壱岐市の場合は、指名委員会とあとは担当課等になるかと思われます。
- 議長（牧永 護君） ほかに質疑はありませんか。１３番、中田恭一議員。
- 議員（１３番 中田 恭一君） ２点ほどお尋ねをします。まず、今回の入札について、一応４つに分けてあるような感じですよ、中学校を２地区に分けて、小学校を２地区に分けて、４つに分けてあるわけですが。まず４つに分けた理由をお聞きしたいと思います。多分これ、補助金というか、全部同じ事業ですもんね。同じ事業の中で４つに分けた理由を一つお尋ねしたいのと。

先ほどちょっと教育長のお話の中で、入札をした結果、５０％程度の削減ができたということですが、ちょっと予算が、僕は高過ぎると思うんですよ。今の世の中、ノートパソコンを３０万円で買う人おらんですよ、どこに行っても。ですね、政策企画課長。３０万円のノートパソコン持っている人だれもおらんですよ、今。もう少し的確な予算をして、１３万円、１４万円は正直言いまして、入札をせんでも今そのくらいのパソコンは私でも買っておりますし、保証もある程度ついたやつを１３万円、これが本当に安いのかなという気はするんです。まあ、入札の結果ですからそこまでは言いませんが。基本的に見積もりが高いのかと思っております。ノートパソコンもいろいろ、ピンからキリまでありますので、機種とか見てみるとよくわからんとですけども。今、ざっと台数で割っても１３万５,０００円とか、１３万４,０００円とかの、台数で割ったらなるわけですけども。僕は、１００台、２００台、４００台扱うパソコンならもう少し安くなるんじゃないかなとは思いましたけども。当初の、僕は予算が高いと思います。３０万円のノートパソコンを買うと、かなりの高価な品と思いますが、その辺の見積もりの段階で、どういうふうに見てあるのか。

- 議長（牧永 護君） 白石教育次長。
- 教育次長（白石 廣信君） 中田議員の御質問にお答えいたしたいと思います。

まず、４つに分割した理由でございますけども、今回の事業自体が地域活性化経済危機対策ということで、島内の業者の、広く納入の機会を与えるといったことで、一応４つに分割をさせていただきました。特に、補助等の絡みもありますので、一括でやるというのが通常かと思いますが、特に今回の事業の地域活性化といった、そういったものを考慮して４つに分けたところでございます。

それから、当初の予算設定で３０万円程度というのは高過ぎるんじゃないかといったことでご

ざいますけども、最初から通常の導入価格といいますが、でやるのか、その辺の見込みで予算を立てるといのは非常に危険な面もあるかなというふうなことで考えております。そういったことで御理解をいただきたいというふうに思っております。特に、この導入等につきまして、通常の個人のパソコンの導入とは違しまして、それぞれセキュリティー的なものをそれぞれ1台1台に設定をさしてもらおうとか、そういったことがございまして、そういったものを考慮しながらの見積もりということになっておりますので、どうかよろしくお願いいたしたいと思います。

○議長（牧永 護君） ほかに質疑はありませんか。9番、田原輝男議員。

○議員（9番 田原 輝男君） 2点ほど、ちょっとお聞きをいたします。

この議案1号、2号と、メーカーは一緒なのか、機種ですね。

それと、先ほど市長から報告がありましたが、こういう重要な案件の中でこの場に教育長がいない。出張ということで御報告がありましたが、次長も四苦八苦答弁をされております。こういう重要な案件の場合、頭がないというのは、私はもってのほかじゃないかなと思っておりますが、市長にそれはお尋ねをいたします。

○議長（牧永 護君） 白石教育次長。

○教育次長（白石 廣信君） 田原議員のご質問にお答えをいたします。

機種の件でございますが、機種の指定というのはございません。ノートパソコンの能力を基準以上ということで設定をさせていただいておるところでございます。

○議長（牧永 護君） 白川市長。

○市長（白川 博一君） 田原議員仰せのとおりでございます。ところが、今回の出張につきましては、急遽、急遽と申しますか、教職員人事について出張いたしておるものですから、大変申しわけないと思っております。その辺の日程調整ができなかったかということにつきましては反省をさせていただきたいと思っております。

○議長（牧永 護君） 田原輝男議員。

○議員（9番 田原 輝男君） 今後こういうことがないように、ひとつよろしくお願いをいたします。

○議長（牧永 護君） 10番、豊坂敏文議員。

○議員（10番 豊坂 敏文君） 今、次長の説明の中で、現在各学校にデスクのコンピュータがあると思いますが、実習室等にありますよね……。

このデスクとの連携、これ、パスワードがないとできないということになっておりますが、この実習室との連携ができるかどうか。このパスワードがないという、そのノートパソコン持っていけばデスクとの連結ができるわけですが。

それと、それからもう1点。これについては、ソフトの面で維持管理費が出てくると思います。

その点、この１台当たりのこの見積もりが約１００台として３０万円ぐらいの予算があるわけですが、１台１５万６，０００円、この定価が大体幾らだったのか、その点について、２点お願いします。

○議長（牧永 護君） 白石教育次長。

○教育次長（白石 廣信君） 豊坂議員の御質問にお答えしたいと思います。

生徒用のパソコンとの連携ができるかと、そういった……。 （発言する者あり） はい、それはできません。 （発言する者あり） はい。今回導入するものについては、それぞれの教職員の業務用が主でございまして、教育用のパソコンとの連携というのは、これはできないということになっております。ソフト等についても、それで自分で勝手に入れるということとはできないような、そういった設定になっておりますし、市の政策企画課のほうからいろんな監視といいますか、そういったものもできるような、今、市の職員の使っているパソコンと同じような感じになってまいります。

○議長（牧永 護君） 豊坂敏文議員。

○議員（１０番 豊坂 敏文君） 維持管理費、１００台であって端的に１台１５万６，０００円くらいになっておるものですから、これだけ安値で入札されるということは、後で維持管理費の中でソフトの関係が出るんじゃないか、委託料関係で予算化されるんじゃないかと思いますが。これが予算関係が出てくるか、もう出てこなければいいわけですが。普通の場合は、デスクの場合は維持管理費等が出てきているわけですね、あるいはリース料等も発生してきておりますが。今回の場合はもう入札ですから、リースじゃないですから、そこはわかりますが。その点と、それからさっきの定価の問題。

○議長（牧永 護君） 白石教育次長。

○教育次長（白石 廣信君） 後の維持管理というのは出てこないというふうに思っています。ソフトも最初から必要な部分については一緒に導入をするようなことで考えております。

それから、定価というのは、ちょっと能力がどれだけ以上という、例えばＯＳがウィンドウズ７ですね、そしてＣＰＵの能力、それからメモリーの容量とかそういったものをその基準以上にそれぞれを設定しておりまして、通常のそれぞれのメーカーから出されているパソコンの定価といったものについては、ここの中では定めというのは出てこないというふうに考えております。

○議長（牧永 護君） 豊坂敏文議員。

○議員（１０番 豊坂 敏文君） 定価と、わざわざこれは聞いたんですが、予算設定する場合には大体一応の定価の０．８ぐらいで予算化していると思いますが、その定価が予算計上するときの計上価格、この単価について、出し方、どういう出し方で積算されたか、そこだけでいいです。

○議長（牧永 護君） 白石教育次長。

○教育次長（白石 廣信君） メーカーのほうの見積もり等もとりまして、そして、それと教育委員会の職員によります積算等を行って定価の決定をしておるところでございます。

○議長（牧永 護君） ほかに質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（牧永 護君） 質疑がありませんので、これで議案第 1 号及び議案第 2 号の質疑を終わります。

お諮りします。議案第 1 号及び議案第 2 号については、会議規則第 37 条第 2 項の規定により、委員会付託を省略したいと思います。御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（牧永 護君） 御異議なしと認めます。したがって、議案第 1 号及び議案第 2 号については委員会付託を省略することに決定いたしました。

これから、各議案に対し討論、採決を行います。議案第 1 号に対する討論を行います。

まず初めに、討論ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（牧永 護君） 討論なしと認め、討論を終わります。

これから、議案第 1 号教職員用コンピュータ購入事業（盈科小学校他 12 校）契約の締結についてを採決します。この採決は起立によって行います。本案は原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

〔賛成者起立〕

○議長（牧永 護君） 起立多数です。したがって、議案第 1 号教職員用コンピュータ購入事業（盈科小学校他 12 校）契約の締結については原案のとおり可決されました。

次に、議案第 2 号に対する討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（牧永 護君） 討論なしと認め、討論を終わります。

これから、議案第 2 号教職員用コンピュータ購入事業（鯨伏小学校他 15 校）契約の締結についてを採決します。この採決は起立によって行います。本案は原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

〔賛成者起立〕

○議長（牧永 護君） 起立多数です。したがって、議案第 2 号教職員用コンピュータ購入事業（鯨伏小学校他 15 校）契約の締結については原案のとおり可決されました。

以上で、予定された議事は終了いたしました。この際お諮りします。今期臨時会において議決されました案件について、その条項、字句、数字、その他整理を要するものにつきましては、

会議規則第43条の規定により、その整理を議長に委任されたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

- 議長（牧永 護君） 異議なしと認め、よって、そのように取り計らうことに決定いたしました。

-----・-----・-----

- 議長（牧永 護君） 以上で本日の日程は終了いたしました。

これをもちまして、平成22年第1回壱岐市議会臨時会を閉会いたします。お疲れさまでした。

午前10時47分閉会

地方自治法第 1 2 3 条第 2 項の規定により、署名する。

平成 年 月 日

議 長 牧 永 護

署名議員 中 田 恭 一

署名議員 榑 原 伸

地方自治法第 1 2 3 条第 2 項の規定により、署名する。

平成 年 月 日

議 長

署名議員

署名議員